

## 伊豆沼・内沼におけるシロハラクイナの初観察記録

嶋田哲郎

宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畠岡敷味 17-2  
TEL 0228-33-2216 FAX 0228-33-2217 e-mail tshimada@axel.ocn.ne.jp

キーワード: 伊豆沼・内沼 シロハラクイナ 初観察記録

2010年1月4日受付 2010年1月13日受理

シロハラクイナ *Amaurornis phoenicurus* は中国南部, 台湾, フィリピンからインドにかけて留鳥として分布する(日本鳥類目録編集委員会 2000). 日本では沖縄島, 宮古島, 奄美諸島で留鳥として分布し, その他の地域では渡り時期に稀に観察される. 宮城県では1967年7月に志津川小学校で保護され, 数日後放鳥された記録がある(田中 1982)のみで, これまで伊豆沼・内沼での記録はない(宮城県 1992). 著者は2010年6月, 伊豆沼の北岸に位置する宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター前の給餌池( $38^{\circ}43'N$ ,  $141^{\circ}05'E$ )で, 伊豆沼・内沼で初記録, 宮城県で2例目となるシロハラクイナの成鳥1羽を観察したので報告する.

給餌池は面積2haほどの, 沼とは隔離された池で, 水深は深いところで1m前後, 浅いところでは10cm程度であった. 浅い水域はフトイ *Scirpus tabernaemontani*など数種のカヤツリグサ科 Cyperaceae の抽水植物によって覆われていた. 幅2mほどの池の土手は草刈りがなされ, 数cmから10cm程度の草丈であった. 2010年6月3日17時30分ごろ, 浅い水域の抽水植物帯の中からシロハラクイナのキヨ, キヨ, キヨと同じリズムをきざむ大きな声が聞こえた. 給餌池近くの居住者は1日頃からこの声を聞いていた(佐藤正平 私信). 4日および5日にシロハラクイナの姿を確認し, 撮影した(図1). 頭上から背にかけて黒色, 喉, 顔, 前頸, 胸, 腹が白色, 下尾筒が栗色, 嘴は緑黄色で上嘴基部が鮮紅色と, シロハラクイナの成鳥の特徴が認められた(小林 1985)ことから成鳥と判断した. 主に早朝と夕方に前述した声を発していたほか, 給餌池の土手を歩きながら採食する姿が認められた. しかし, 驚くと浅い水域の注水植物帯にすぐに隠れ, 警戒心が強かった. その後, シロハラクイナは給餌池の300mほど西にある池や500mほど北にある水田の畔でも記録され, 6月30日に声を聞いたのを最後に記録されなくなった.

シロハラクイナは近年, 分布を北に拡げる傾向を示しており(中村 1987), 1982年に鹿児島県(田中 1983), 1987年に熊本県(高木 1987)でそれぞれ繁殖が確認されている. 中部および北日本でも新潟県佐潟での繁殖記録(小川ほか 2006)のほか, 北海道苫小牧市で1983年に幼鳥1羽の観察記録(飯



図 1. 伊豆沼で初記録のシロハラクイナ(2010 年 6 月 5 日 撮影:伊藤利喜雄).

Fig. 1. First observational record of White-breasted Waterhen *Amaurornis phoenicurus* in Lake Izunuma, Miyagi Prefecture (Photographed on 5 June 2010 by R. Ito).

嶋 1989), 2004 年 5 月に秋田県潟上市八郎潟で 1 羽の観察記録がある(加賀谷幸男 私信). 伊豆沼・内沼での記録も本種の北への分布拡大の一端を示していると考えられる.

## 引用文献

- 飯嶋良朗. 1989. 北海道におけるシロハラクイナ *Amaurornis phoenicurus* の観察例. 日鳥学誌 37: 145-146.
- 小林桂助. 1985. 原色日本鳥類図鑑. 保育社, 大阪.
- 日本鳥類目録編集委員会. 2000. 日本鳥類目録第 6 版. 日本鳥学会, 帯広.
- 中村一恵. 1987. シロハラクイナの日本列島への分布拡大と定着. 神奈川県立博物館研究報告 17:1-11.
- 小川龍司・小川幸助・佐藤安男・千葉 晃. 2006. 新潟市佐潟におけるシロハラクイナの繁殖初記録. Strix 24:127-133.
- 高木博敏. 1987. 熊本県におけるシロハラクイナの繁殖記録. Strix 6:109.
- 田中完一. 1982. 野鳥は空に花は野に. 自費出版.
- 田中正一. 1983. 九州でのシロハラクイナの繁殖初記録. Strix 2:112-113.
- 宮城県. 1992. 伊豆沼・内沼環境保全対策に関する報告書. 宮城県, 仙台.

First record of the White-breasted Waterhen *Amaurornis phoenicurus* in Lake  
Izunuma, Miyagi Prefecture, Japan.

Tetsuo Shimada

The Miyagi Prefectural Izunuma-Uchinuma Environmental Foundation. 17-2 Shikimi, Wakayanagi,  
Kurihara, Miyagi 989-5504, Japan  
TEL 0228-33-2216 FAX 0228-33-2217 e-mail tshimada@axel.ocn.ne.jp

One adult White-breasted Waterhen *Amaurornis phoenicurus* was observed in Lake Izunuma, Miyagi Prefecture, on 3 June 2010. This is the first report on the occurrence of the species in Lake Izunuma.

**Keywords:** Lake Izunuma-Uchinuma, White-breasted Waterhen *Amaurornis phoenicurus*, first record

Received: January 4, 2010 / Accepted: January 13, 2010

